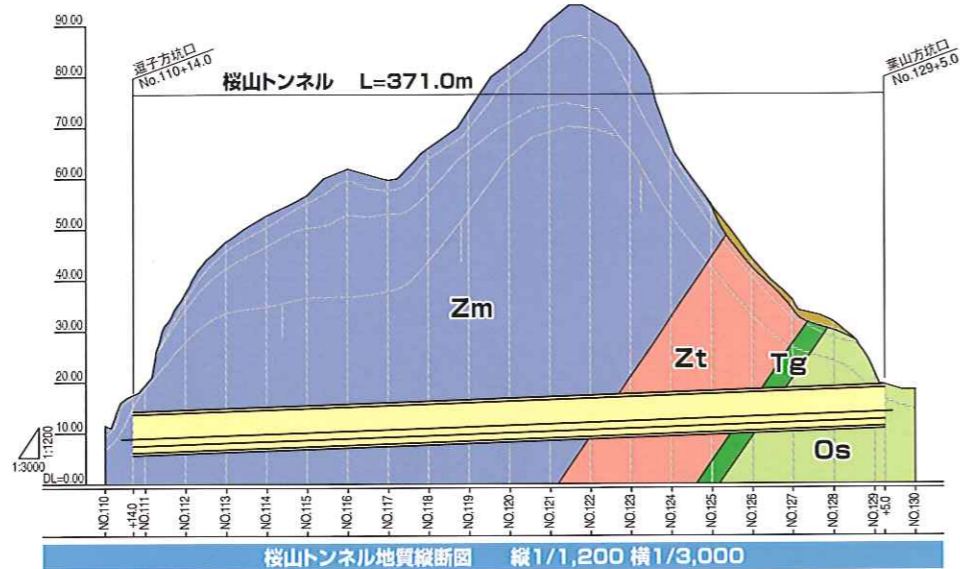


4 地質の状況

- 当地は、三浦半島の北部から中央部に分布する三浦層群ならびに三浦半島の基盤をなす葉山層群で構成されています。
- 三浦層群の逗子層はトンネルの約8割以上を占めると予想され、岩盤の固さはハンマーの軽い打撃で砕ける程度の固さを示しています。
- 田越川層は塊状であり、また葉山層群の大山層は硬質な砂岩を主体としています。



時代	地層名	岩相	記号	備考
第四紀	崖錐性堆積物	粘性土	dt	比較的粘性の強い粘性土からなる。砂岩・泥岩の小礫を混入する。
		泥岩	Zm	逗子側に分布する。ほぼ均質なシルトからなる泥岩であり凝灰岩や未固結な砂の薄層が挟在する。
第三紀	三浦層群	凝灰岩	Zt	逗子層の基底部に35m程度の層厚で分布しているものと考えられる。礫岩を互層状に挟む。
		礫岩	Tg	三浦層群の基底礫層に相当する。φ10~30mm前後の小径の礫からなり、6~7mの層厚で分布する。
中新紀	葉山層群	砂岩優勢互層	Os	葉山側坑口付近に分布する。硬質な砂岩を主体とし、不規則に泥岩に漸移しており互層状を呈する。全体に亀裂が多く発達している。

周辺ガイド

桜山には1999年の春に発見された長柄桜山古墳群の一つである2号墳があり、展望デッキからは江ノ島が見渡せます。また、近くには1号墳、野外活動センター、郷土資料館、平家物語で有名な悲劇の人、六代御前の墓などがあり「ふれあいロード」で連絡しています。



長柄桜山古墳群第2号墳



六代御前の墓



(仮) 桜山トンネル整備工事に関するご意見・ご希望は、下記までお寄せください。



神奈川県

横須賀土木事務所 道路都市課
 〒238-0022 横須賀市公郷町1-56-5 TEL 046-853-8800 FAX 046-853-7443
 ホームページ <http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/07/1910/sudo/sudo.home/sudo.top.html>



神奈川県
横須賀土木事務所

完成予想図(逗子側より葉山側を望む)



(仮) 桜山トンネル 整備工事

県道311号
(鎌倉葉山)

安心・安全な道路(トンネル)を整備します。

既設トンネルの海側に新たに歩道付き1車線トンネルを設置し、既設トンネルの改良を行い、各トンネル共に1車線(歩道2.5m付き)のトンネルとなります。

1 事業の概要

県道311号(鎌倉葉山)の桜山トンネルは、昭和4年に完成しました。JR逗子駅や京浜急行新逗子駅に近く、自動車交通量とともに自転車・歩行者交通量も多いところですが、既設トンネルの断面が小さく、車道幅員6m、歩道幅員(両側)0.9mと非常に狭く、大型車の交互交通や歩行者・自転車の通行に支障をきたしています。

そこで、現在のトンネルの西側に新たなトンネルを設置し、上下線を分離して、歩車道の十分な幅員と高さを確保するため、新設トンネル工事及び既設トンネル改良工事をを行います。

この新設トンネルの設置及び既設トンネルの改良により、大型車の円滑な通行や歩行者・自転車の安全な通行が確保されます。

整備後

整備前



※写真・パースはいずれも葉山側からのものです。

■計画の概要

路線名	事業計画	構造諸元	
		構造規格	4種1級
整備区間	県道311号(鎌倉葉山) 自: 逗子市桜山7丁目地内 至: 葉山町長柄地内	設計速度	50Km/h
		曲線半径 (新トンネル内)	800m
		縦断勾配	1.27%

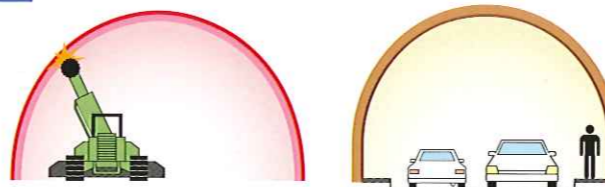
■トンネル諸元

(単位: m)

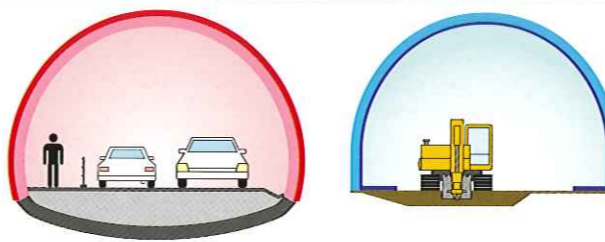
		新設トンネル	既設トンネル改良	
			現況寸法	計画寸法
車道	幅員	5.25	2.75×2	4.25
	建築限界高さ	4.50	4.0	4.50
歩道	幅員	2.50	0.9	2.50

2 施工順序と事業スケジュール

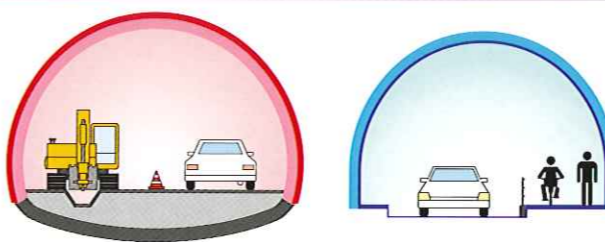
新設トンネル工事



既設トンネル改良工事



トンネル内部工事



新設トンネルの着手前に、既設トンネルの補強をします。補強工事は夜間に行い、この期間は夜間の片側交互通行規制となります。

新設トンネルの工事期間中は、現在と同じく既設トンネルの対面通行となります。

工事は葉山側から着手し、環境・安全に十分に配慮して工事をを行います。

新設トンネル(暫定)完成後、交通を新設トンネルでの対面通行に切替え、既設トンネルを通行止にして、既設トンネル内の改良工事をを行います。

既設トンネル改良工事を完了後、新設、既設トンネルの上下分離トンネルとして通行を開始し、新設トンネル内の排水・歩道舗装工事、またトンネル取付道路の復旧工事をします。

項目	年度	平成20年度 (2008)	平成21年度 (2009)	平成22年度 (2010)	平成23年度 (2011)	工事内容
調査						
工事	既設トンネル補強工事					近接施工となる坑口付近の補強工事
	新設トンネル工事(準備・掘削)					掘削のための仮設工事後、トンネル掘削に着手
	新設トンネル工事(覆工・雑工)					坑門工及び覆工の施工、坑内排水・舗装工事、照明設備
	既設トンネル改良工事					坑口付近以外の補強、トンネル改修工事
	新設トンネル内部工事					トンネル内部の排水・舗装工事、歩道設置
	取付道路工事					トンネル取付道路の排水・舗装工事

このスケジュール表は、予定(目標)です。

3 計画平面図

